



8/6 19時～

《場所》

相模川三川合流点

《有料観覧席》

セブン-イレブンで販売 購入はこちら

おうちで大花火大会



大花火大会をインターネットで生配信します。会場に来なくても、オンライン鑑賞が楽しめます。

大花火大会



市内花火工場 原点に立ち戻る花火大会に

祭りが感染症で2年間中止になり、とても残念でした。花火は冬から作り始め、約6カ月かけて仕上げます。会場で皆さんに見てもらえるのが、今から楽しみです。

祭りが開催されない間、修学旅行が中止になった市内の小・中学校から「旅行に代わる思い出づくりをしたい」と地域での打ち上げを依頼されることがありました。普段はあまり直接聞けない感謝の言葉をもらえてうれしく思うのと同時に、「地域の皆さんと達成した」と実感できたのが印象に残っています。

70年以上続く大きな祭りですが、もともとは地域の人々が地域のために始めたものです。今回を機に、花火の良さ・鮎まつりの良さを原点を再確認できるような花火大会にしたいです。

花火工場代表取締役社長
和田 順さん (53・棚沢)



市民出店村

Dance Legend2021優勝チーム代表

市内のK-POPダンススタジオで講師をしています。ダンスレジェンドには、アーティストのバックダンサーとしてなど何らかの形でずっと関わっていましたが、チームとして出たのは初めて。生まれ育った厚木で優勝できて、とても光栄でした。

私にとって鮎まつりは、親や友人と行った、たくさんの思い出があるイベント。今年もたくさんのチームを見られるのが楽しみです。

ダンススタジオ講師
MIHOKOさん (34・中町)



#鮎まつり 楽しみ

3年ぶりに開催される鮎まつり。市民の皆さんに、祭りの思い出や楽しみにしていることを聞きました。
☎観光振興課 ☎225-2820

Instagram 連動企画実施中

Instagramで「#鮎まつり楽しみ」のハッシュタグを付けて投稿すると、抽選でプレゼントがもらえます。
《応募要件》夏祭りにちなんだ人や景色などの未発表作品。応募は1人何点でも可。
☎8月5日までに、アプリ「Instagram」でハッシュタグ「#鮎まつり楽しみ」を付けて写真を投稿。詳しくは市公式Instagram (atsugi_city) に掲載。
☎広報課 ☎225-2040

←豆はっぴを抽選でプレゼント



催し

感染対策に協力を



接触アプリなどの利用を

接触確認アプリ「COCOA」や県LINEコロナお知らせシステムの登録に協力をお願いします。

飲食は決まったスペースで

食べ歩きは控え、飲食は決まったスペース（左記 ■）をお願いします。

花火は分散して観覧を

第1会場は混雑が予想されます。スタッフの案内に従い分散してください。例年より早く入場制限がかかるため、会場への移動はお早めに。

当日の会場の混雑状況は市HPに記載



デザインコンクール受賞

通っていた絵の教室でコンクールを知り、応募しました。花火のカラフルなところを表したいと思い、折り紙をたくさん貼りました。賞をもらえたときはとてもうれしかったです。鮎まつりは今年初めて行きます。金魚すくいが楽しみです。

花火玉デザインの部「映えるで賞」受賞
鈴木 健志さん (12・下荻野)



みこし保存会 代表

祖父がつくった、40年ほど続く保存会に所属しています。みこしの最大の魅力は、お祭りの一部になれること。客として遊びに来るだけでなく、熱気や人との絆を肌で感じれば、もっと祭りや地元が好きになれると思います。だからこそ、会のみこしは誰でもその場で参加できるようにしています。

みこしは、たくさんの人がいないと成り立たないものです。この文化を、厚木に広く長くつないでいきたいと思っています。今年は展示のみですが、彫り物の美しさや迫力をぜひ体感していただきたいです。

厚木興睦会 顧問
向島 史朗さん (40・松枝)



みこしの展示

《日時》8月6日 8時30分～17時
《場所》厚木中央公園

友好都市物産展&抽選会

《日時》8月6日 10～19時、7日 10～13時
《場所》アミューあつぎ
《内容》秋田県横手市、北海道網走市、沖縄県糸満市のおいしいものを集めた物産展

小学生鮎つかみどり申し込み者

鮎のつかみどりに初めて申し込みました。2人で一緒に挑戦するのが楽しみ！たくさん捕まえたいです。

3年前の鮎まつりでも、2人で家のベランダで焼きそばを食べながら花火を見ました。2年間お祭りに行けなかったけれど、今年はりんごあめやチョコバナナを食べるのが楽しみです。

小岩 真緒さん (10・妻田・左)
上野 里帆さん (11・妻田・右)

